

1 関係人口戦略の推進について

(1) 磐田市のファンを継続的な応援団にする仕組みについて

- ① 「離れていても、心は磐田市民」という想いを持っていただくことについて、考えを伺います。
- ② 関係人口の創出について、本市での課題と今後の取組の方向性について伺います。

(2) ふるさと住民登録制度の検討について

- ① 磐田市以外で活躍する方々に、本市における地域課題へどのように関わってもらっているのか、現状と課題を伺います。
- ② 令和8年度スタートを目指している「ふるさと住民登録制度」について、本市ではどのような活用を検討しているのか伺います。

(3) 市外へ出た若者たちとつながれる仕組みについて

進学や就職により市外へ出た若者と、つながり続けることのできる仕組みづくりについて、現状と課題、今後の取組を伺います。

(4) スポーツや文化財を活かした市外への魅力発信について

- ① 本市の魅力であるスポーツのまちや文化財について、市外の人に向けて、現在どのようなPRをしているか伺います。
- ② 市外の人を呼び込むために、スポーツのまちや文化財を今後、どのように活用していくのか考えを伺います。

2 未来を創る公園づくりを目指して

(1) 防災公園の推進について

- ① 今後、市内の公園で遊具などの更新や老朽化対策を行う際は、防災機能を積極的に導入していく考えを伺います。
- ② 豪雨災害への対策として、次期「緑の基本計画」の改定において、公園の雨水浸透機能や防災・減災の観点をどのように反映していくのか伺います。

- ③ 市内の公園について、避難場所などの防災拠点としての役割を、「地域防災計画」の中でどのように整理し、位置づけていくのか伺います。
 - ④ 災害時に市民が迷わず活用できるよう、現地標識やデジタルを活用した周知強化の考えを伺います。
- (2) 竜洋海洋公園の未来創出について
- ① 令和8年度に実施する「基本構想策定及び民間活力導入可能性調査」において、交流人口の拡大や地域活性化に向け、どのような狙いを持って検討を進めるのか伺います。
 - ② 本調査および基本構想策定について、今後のスケジュールを伺います。

3 指定管理者制度の見直しについて

- (1) 新規参入を促す条件見直しについて
- ① 多くの施設で1社しか応募がない現状について、本市の募集方法や条件において、何が民間事業者の参入を阻む原因になっているか、市の見解を伺います。
 - ② 実質的な「自動更新」のマンネリを打破し、募集単位や期間などの条件を見直すことで、新規参入を促し民間の創意工夫を引き出す考えを伺います。
- (2) 新たな公民連携手法への転換について
- ① 自由な経営を可能にする「コンセッション方式」などの新たな手法について、先進地事例を参考に、本市でも研究・導入を進める考えを伺います。
 - ② 既存の指定管理者制度以外の新たな運用に向けて「公民連携の仕組みづくり」に向けた市長の想いを伺います。